



2021年11月8日

会社名 住友金属鉱山株式会社
 代表者名 代表取締役社長 野崎 明
 (コード番号 5713 東証第1部)
 問合せ先 広報IR部広報グループ長 草薙 英昭
 (TEL. 03-3436-7705)

2021年度の設備投資について

1. 概要

2021年度の当社グループの設備投資は、781億円（対前年度比+123%）を予定しております。各セグメント別の内訳および推移は以下のとおりです。

	2020年度 実績	2021年度 (当初計画)	2021年度(今回予想)		
			第1・第2四半期 累計(実績)	第3・第4四半期 累計(計画)	計
資源	102	298	118	215	333
製錬	161	359	80	210	290
材料	64	121	23	64	87
その他	24	78	22	49	71
計	351	856	243	538	781
(減価償却費)	(457)	(420)	(225)	(207)	(432)

2. 特記事項

1) 2018年中期経営計画で実施を予定していたポマラプロジェクトについては、引き続き新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、必要な許認可の取得やパートナーとの協議、案件の精査を進めております。当社として投資決定の判断を下した段階で個別に公表いたします。

2) 本年度の当社グループの大型設備投資案件としては、以下を予定しております。

- ①コテ金開発プロジェクト 204億円（総額 536百万米ドル）
- ②車載電池向け正極材増産（別子地区+播磨事業所） 5億円（総額 470億円）
- ③電池研究所の拡張・設備拡充 14億円（総額 16億円）
- ④別子事業所独身・单身寮新設 10億円（総額 47億円）
- ⑤菱刈鉱山下部鉱体開発（温泉水新抜湯室建設） 4億円（総額 37億円）
- ⑥ボイラーLNG化(※) 2億円（総額 8億円）

※社内カーボンプライシング適用案件

以上